

6011-1339
令和2年7月17日

各関係機関の長
各病害虫防除員 殿

宮崎県病害虫防除・肥料検査センター所長

令和2年度病害虫発生予察注意報第4号について

令和2年度病害虫発生予察注意報第4号を発表したので送付します。

令和2年度病害虫発生予察注意報第4号

トビイロウンカが多く飛来しています。適期防除の徹底に努めましょう。

病害虫名 トビイロウンカ

作物名 普通期水稻

1. 発生地域 県内全域

2. 発生程度 多

3. 発生状況と注意報の根拠

(1) トビイロウンカの本年度の初飛来は6月27日であった。その後、7月1～2半旬にかけて、まとまった飛来が認められた。6月1半旬から7月3半旬における県内予察灯のトビイロウンカの累積誘殺数合計は674頭（平年20.4頭、前年70頭）で過去10年で最も多い（図1）。

(2) 7月上～中旬の普通期水稻巡回調査（41地点）における発生面積率は24.4%（平年3.6%、前年4.9%）、株当たり虫数は0.022頭（平年0.004頭、前年0.002頭）であった。発生面積率、株当たり虫数いずれも平年比多で、過去10年間で最も多い（図2、図3）。

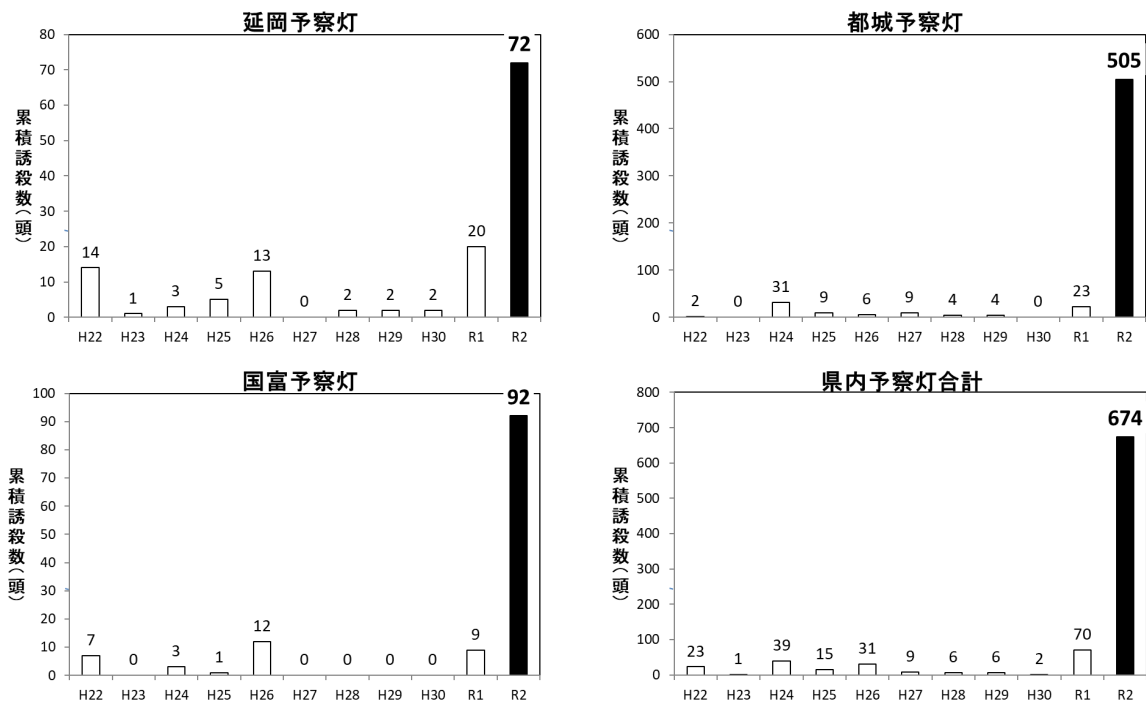


図1 県内各予察灯におけるトビイロウンカの累積誘殺数（6月1半旬～7月3半旬）

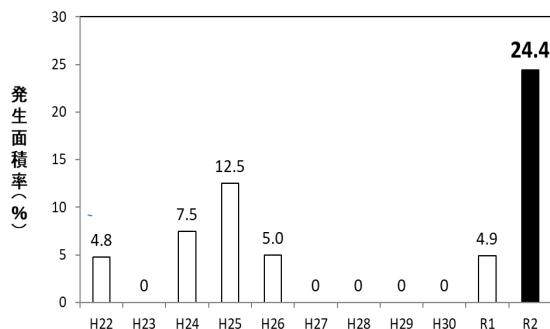


図2 過去10年間の発生面積率の推移

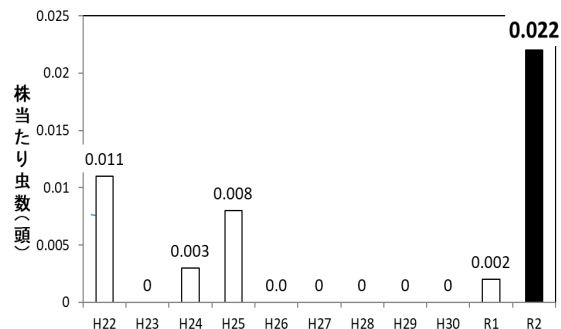


図3 過去10年間の株当たり虫数の推移

4. 防除上の注意

(1) 複数回の飛来が認められるが、日別の誘殺状況及び箱施薬剤の残効を考慮し、7月5日頃を重点防除が必要な飛来波とした。

7月5日飛来分を主要飛来と想定した場合、1回目の防除適期（幼虫期前半）は7月4半旬～6半旬頃、2回目の防除適期は8月3半旬～5半旬（高千穂は8月4半旬～6半旬）と予想される（別紙参照）。防除を行う際は地域毎の防除適期内に行うことが望ましい。ただし、ほ場によって発生状況にばらつきがあることから、ほ場内をよく観察し、幼虫を多数確認した場合は速やかに防除を行う。

(2) また、本年は断続的な飛来があっていることから、防除を実施したほ場でも、株元を確認し、生息密度が高い場合は追加防除を行う。

(3) トビイロウンカは株元に生息し、低密度であっても、その後の増殖率が高く坪枯れを引き起こすので、薬剤は株元に十分到達するように散布する。ただし、薬剤ごとの総使用回数や使用時期（収穫前日数）には十分に注意する。

(4) 薬剤の散布に当たっては、ミツバチや魚介類など周辺動植物及び環境へ影響がないよう、飛散防止を徹底するとともに、事前に周辺の住民や養蜂業者等へ薬剤散布の連絡を行なうなど、危害防止に努める。

(5) 飼料用米及び飼料用稲の防除に当たっては、「稲発酵粗飼料生産・給与技術マニュアル」及び「飼料として使用する粳米への農薬の使用について」、「飼料の有害物質の指導基準及び管理基準について」に沿って、適期防除に努める。

※その他詳細については、西臼杵支庁・各農林振興局（農業改良普及センター）、総合農業試験場生物環境部、病害虫防除・肥料検査センター等関係機関に照会してください。

※6月1日から8月31日の3か月間、農薬危害防止運動を実施しています。ラベル表示の内容を十分に確認し、農薬使用基準を守って農薬散布を行い、危害防止に努めましょう。

<連絡先>
 宮崎県病害虫防除・肥料検査センター 阿萬
 TEL:0985-73-6670 FAX:0985-73-2127
 ホームページ : <http://www.jppn.ne.jp/miyazaki>
 E-mail : byogaichu-hiryo@pref.miyazaki.lg.jp

過去のトビイロウンカによる被害状況



写真1. トビイロウンカによる坪枯れ (H25)
(※被害がほ場全体に拡がり、反枯れ状態となっている)

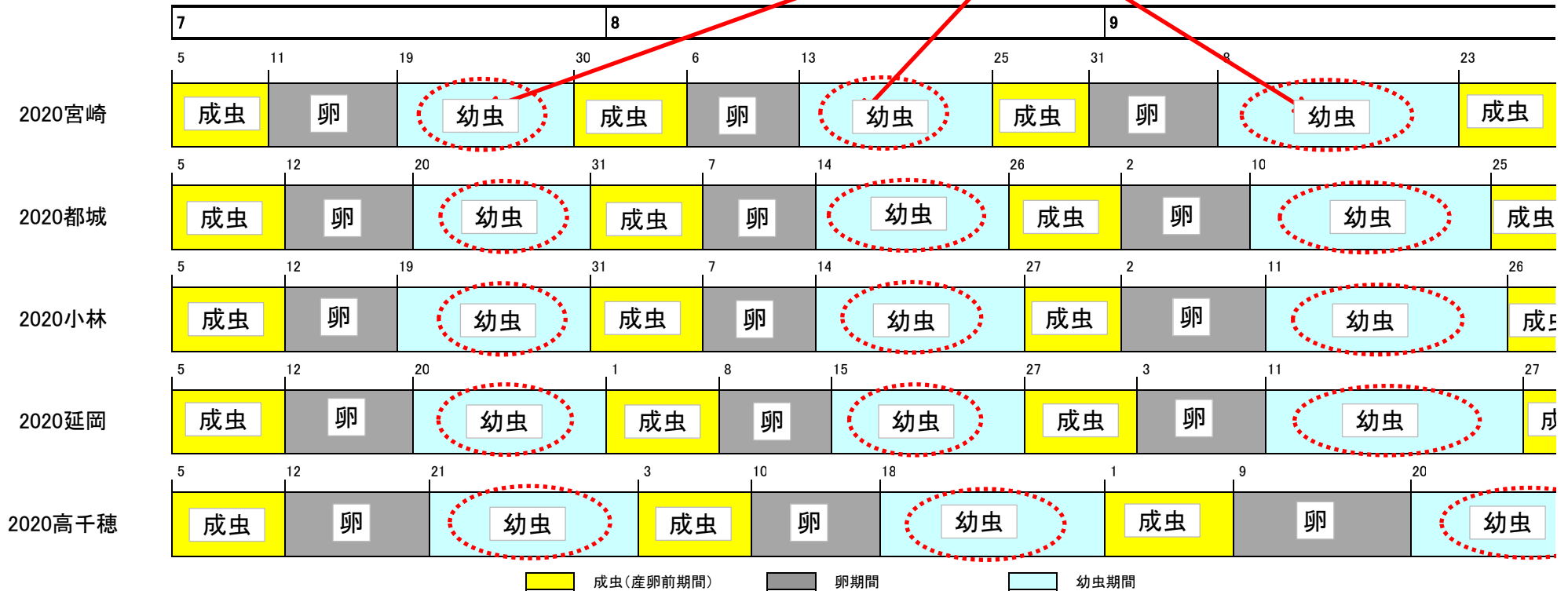


写真2. 株元を集中加害するトビイロウンカの成幼虫 (H24)

2020 トビイロウンカの発生世代予測(7月5日飛来)

別紙

防除適期



各発生世代別の防除適期は次のように予測されます

地域	飛来時期	第1世代の防除適期	第2世代の防除適期	第3世代の防除適期
2020宮崎	7月5日	7月20日 ~ 7月27日	8月14日 ~ 8月21日	9月10日 ~ 9月19日
2020都城	7月5日	7月21日 ~ 7月28日	8月15日 ~ 8月23日	9月12日 ~ 9月21日
2020小林	7月5日	7月21日 ~ 7月28日	8月16日 ~ 8月23日	9月13日 ~ 9月22日
2020延岡	7月5日	7月21日 ~ 7月29日	8月16日 ~ 8月24日	9月13日 ~ 9月23日
2020高千穂	7月5日	7月22日 ~ 7月30日	8月20日 ~ 8月28日	9月23日 ~ 10月7日

各世代発生始期予測

世代	Stage	地域別発生始期				
		2020宮崎	2020都城	2020小林	2020延岡	2020高千穂
初期侵入世代	成虫	7月5日	7月5日	7月5日	7月5日	7月5日
	卵	7月11日	7月12日	7月12日	7月12日	7月12日
第1世代	幼虫	7月19日	7月20日	7月19日	7月20日	7月21日
	成虫	7月30日	7月31日	7月31日	8月1日	8月3日
第2世代	卵	8月6日	8月7日	8月7日	8月8日	8月10日
	幼虫	8月13日	8月14日	8月14日	8月15日	8月18日
第3世代	成虫	8月25日	8月26日	8月27日	8月27日	9月1日
	卵	8月31日	9月2日	9月2日	9月3日	9月9日
第3世代	幼虫	9月8日	9月10日	9月11日	9月11日	9月20日
	成虫	9月23日	9月25日	9月26日	9月27日	10月14日

※7月5日飛来を起算日とした。気温は7月9日までは本年値、それ以降は各地域の平年値を参考にした。
 なお、実際の世代交代は今後の気温の推移等により異なる場合がある。※発生世代予測は「有効積算温度による海外飛来性害虫の発生予測支援システムVer. 6.00 (S.TERAMOTO)」より算出。